

粒子・流体プロセス技術コース 2019 (第 33 回流動層技術コース)開催のご案内

主催 化学工学会粒子・流体プロセス部会流動層分科会

共催 産業技術総合研究所創エネルギー研究部門、日本粉体工業技術協会環境エネルギー・流動化分科会、
化学工学会関東支部、化学工学会北海道支部、化学工学会粒子・流体プロセス部会、
つくば化学技術懇話会

協賛 化学工学会 (エネルギー部会、反応工学部会)、石油学会、日本エネルギー学会、
工業技術協会、粉体工学会

後援：北海道科学技術総合振興センター (依頼予定を含む)

本コースは北海道で行っていた流動層技術コースを発展させて産総研つくば西を中心として実施してきました。担当者が中央大学に異動し、関係の方々のご協力を得られましたので、中断していた講義を流動層の基礎を中心にして再開することにしました。実習も流動層技術を使ったエネルギー・化学プロセス、環境対応技術などの基礎技術を体得することを目的としています。講義と実習を中央大学後楽園キャンパスで実施し、これを補完するサテライト実習も行っています。実習内容は初学者・中堅の方に適した内容になっていますので、是非参加をご検討下さい。

【日程】 講義 2019年8月29日(木)
実習・追加実習 2019年8月30日(金)
サテライト実習 (日程等は事務局が各大学と調整します。希望者は事務局にご相談下さい)

【会場】 中央大学後楽園キャンパス 2号館8・9階、理工学部人間総合理工学科演習室等
〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27

交通アクセス：<http://www.chuo-u.ac.jp/access/kourakuen/>

都営三田線・大江戸線「春日駅」より徒歩6分、東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園駅」より徒歩5分、
JR中央・総武線「水道橋駅」より徒歩12分、「飯田橋駅」より徒歩17分

連絡先<事務局>：E-mail: fbtcatw@gmail.com Tel:03-3817-7274 Fax:03-3817-7265

実施スケジュール

講義 8/29(木)

13:00- 開講式
13:10-14:10 粉体基礎 (産総研 遠藤茂寿)
14:10-15:10 気泡流動層 (中央大学 幡野博之)
15:30-16:30 循環流動層 (北九州高専 石井宏幸)
16:30-17:30 流動層燃焼 (産総研 鈴木善三)
17:30- 講師との懇談を兼ねたQ&A (全講師+受講生)

基本実習 8/30(金)

午前実習 (9:30-12:00)、[昼食 12:00-12:50]、午後実習 (12:50-15:20)、修了式 (15:20-15:40)

以下の実習テーマから希望順に選択下さい。午前と午後の振り分けは事務局で行います

A-I 石炭燃焼 (定員各5名) 午前・午後 (産総研 鈴木)
A-II 流動層基礎 (定員各10名) 午前・午後 (中央大 幡野)
A-III DEMを使った流動層シミュレーション (定員各6名) 午前・午後 (アールフロー 竹田)
A-IV 循環流動層 (定員各10名) 午前・午後 (北九州高専 石井)
A-V 高温流動層 (定員6名) 【注意】夕方の追加実習のみ (中央大 幡野)
A-VI 流動層造粒 (定員各6名) 午前・午後 (中央大 村瀬・藤野)

追加実習 8/30(金) 15:40-18:10 (※追加費用20,000円が発生します。)

上記のA-I～A-VIのテーマより1テーマ選択してください。

サテライト実習参加予定校 各大学の实習テーマは変更の可能性あり。日程・テーマは希望者と調整します。

S-1 鹿児島大学コース 甲斐教授他 (午前・午後の1日コースで以下の1-2テーマ実施)

「固定層と流動層内のガス空塔速度と圧力損失の関係」「微粉流動層における圧力変動および気泡頻度の測定」

S-2 九州工業大学コース 馬渡助教 「ガス流動化状態の評価と気泡特性(サイズ, 速度)の測定」

「流動層造粒・コーティングの基礎と実験・評価」

S-3 新潟大学コース 清水教授「2塔式流動層循環系を用いた石炭燃焼実験」等 (午前・午後の1日コース)

S-4* 東京高専コース 石井教授「流動層基礎、循環流動層基礎」【*今年度は休講になります】

S-5 中央大学コース 次から1~2テーマ選択 A-VI 流動層噴霧造粒(村瀬教授)

A-II 流動層基礎、A-IV 循環流動層、A-V 高温流動層(幡野教授)

【参加申し込み】 ホームページから申込書をダウンロードして必要事項を記入の上事務局までメール添付でお送りください。(下記問い合わせ先参照)または、所属、氏名、連絡先、受講希望順の実習テーマリスト等をE-mailでお送り下さい。なお、割引対象、追加実習、サテライト実習を希望される場合は、その旨明記下さい。 *注) 受講テーマは原則先着順で決定します。

<重要> 正式な情報はホームページ<https://sites.google.com/site/atwfbc/home>で発信予定。

必ずご確認下さい。

<募集期間: 2019年6月1日(土) ~ 2019年7月31日(水)>

参加費払込み方法 参加申込み受付後、確認のための受付書と一緒に請求書を送付します。受領後は速やかに下記口座へお振り込み下さい。(恐れ入りますが振り込み手数料はご負担願います) 参加費の支払を以て正式な参加登録とします。尚、支払完了後のキャンセルによる返金は行いませんので、出来るだけ代理の方の参加をお願いします。サテライト実習についてのみ、実施大学側の都合でキャンセルになった場合は返金します。

参加費(8/29午後[基礎講義]及び30日午前午後[実習2テーマ])

基本参加費 50,000円 ただし、**基礎講義のみの参加の場合** 10,000円

消費税込み。旅費・宿泊費は含みません。30日の午前・午後実習2テーマの受講は必須となります。

サテライト実習費 50,000円 (基礎講義に参加しない場合も同額)

追加実習費(8/30夕方) 20,000円 を基本参加費に追加

割引: 下記の条件を満たし、基礎講義に参加する方は5,000円割引を実施します。

- (1) 過去5年以内に本コースに参加した方(基礎講義のみ参加でも割引します)
- (2) 2019年開催の流動化・粒子プロセッシングシンポジウムへの発表、参加予定者
- (3) 過去3年以内に開催された流動層分科会主催行事参加者。

但し、流動化・粒子プロセッシングシンポジウム、国内開催国際会議(例えば中日流動層会議)に限る。

※上記(2)、(3)の割引適用には何らかの証明が必要となります。参加者申込書、参加者名簿、領収書のコピー、登壇者は予稿集の目次など、参加を証明する書類をご提出下さい。

<銀行振り込み口座>

三菱UFJ銀行春日町支店(店番:062)

振込口座番号 0546865 口座の種類 普通預金

口座名称 リュウドウソウブンカカイ ハタノヒロユキ

<問い合わせ先> 中央大学理工学部人間総合理工学科 幡野 博之

TEL:03-3817-7274 FAX:03-3817-7265 E-mail: <事務局> fbtcatw@gmail.com

ホームページ(URL) <https://sites.google.com/site/atwfbc/home>